

令和7年度 各務原市歴史民俗資料館企画展

第2回

@えぎぬ展



絵絹は、主に日本画の基底材として使用されている平織の絹織物です。国内産のほぼ 100%を各務原市で生産していますが、時代の流れもあり、現在では織物業に従事する職人もわずかとなってしまいました。絵絹素材に着目した「@えぎぬ展」を開催し、絵絹作品の紹介と伝統文化の未来を考える機会とします。

令和7年 11月1日(土) - 11月24日(月・休)

会 場 / 各務原市立中央図書館 3 階 展示室 A・B(岐阜県各務原市那加門前町 3-1-3)

時 間 / 10:00 ~ 17:00 ※11月21日(金)のみ 10:00 ~ 19:00 (入館は18:30まで)

観覧料 / 無 料

休館日 / 11月4日(火)、10日(月)、14日(金)、17日(月)、18日(火)

主 催 / 岐阜県文化を切り口とした地域活性化プロジェクト実行委員会 共 催 / 各務原市教育委員会

後 援 / 各務原市 協 力 / 苅周株式会社・モリカツ織物・朝日新聞社 メディア事業本部 文化事業2部



永岡 郁美 Nagaoka Ikumi

1987年 島根県生まれ。2011年 多摩美術大学絵画学科日本画専攻学士卒業。2013年 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻日本画修士課程修了。2019年「Seed 山種美術館 日本画アワード 2019 -未来をになう日本画新世代-」奨励賞受賞。2022年 第9回前田青郁記念大賞 奨励賞受賞



蔵田 美和 Kurata Miwa

1964年 岐阜県生まれ。1982年 岐阜県加納高等学校美術科卒業。1986年 女子美術大学芸術学部絵画科日本画専攻卒業。2005年 三輪大神享保・文化渡御之巻復元模写奉納。2008年、2009年、2013年 京都アートギャラリーフェア(みやこメッセ)。2011年 三輪大神平成渡御之巻制作奉納。同年、大垣まつり山車図横幕下図 制作。他、各地の百貨店美術画廊にて個展多数開催。



遠藤 泉女 Endo Sennyô

1954年 岐阜市生まれ。書家、現代美術作家。個展はギャラリーフィナルテ(名古屋)10回、なうふ現代(岐阜)5回、オリエートギャラリー(東京)2回、春日井、各務原市脇本陣、愛知川(滋賀)など20回を数え、グループ展では、他分野の作家と共にクロッシング、それぞれの空間表現展、横浜赤レンガ倉庫展などに出品。紙の他、支持体にセメント、ダンボール、布、ビニールなどを使用し、文字に限定せず書の可能性、可塑性を追う。



河田 美奈枝 Kawada Minae

1968年 各務原市生まれ。写真家。作品制作の過程で絵絹に出会い、その質感と可能性に魅了され、写真に新たな表現を取り入れる試みを展開している。主な個展に「Dreaming Planet」(2020)、「TREMOLO」(2025) (いずれもソニーイメージングギャラリー銀座)があり、その他、国内外のグループ展にも多数参加。2025年に写真集『TREMOLO』を刊行。現在、岐阜市在住



大嶋 直哉 Oshima Naoya

1995年 各務原市生まれ。2014年 岐阜県立加納高等学校美術科卒業。2019年 創画展(東京都美術館/京都市京セラ美術館)入選(以降'20 '21 '22 '24)。2021年「第28回飛騨高山臥龍桜日本画大賞展」大賞。「Will+s 2021」優秀賞。2024年 東京藝術大学大学院博士後期課程美術専攻美術領域日本画修了、博士号取得。現在、東京藝術大学美術学部日本画研究室 教育研究助手



向井 大祐 Mukai Daisuke

1988年 岐阜市生まれ。2017年 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻保存修復日本画 博士後期課程修了、学位博士号(文化財)取得、野村美術賞受賞。2020年「新春美術館2020～色即是芸～」(ぎふメディアコスモス/岐阜市)、2021年「第9回 郷さくら美術館桜花賞展」奨励賞。他、個展、グループ展など多数開催



川崎 麻央 Kawasaki Mao

1987年 島根県生まれ。2017年 東京藝術大学大学院博士後期課程日本画修了 博士号(美術)取得。2022年 再興第107回院展「音家室は根の国」大観賞・東京都知事賞。2024年 再興第109回院展「算」大観賞。現在、東京藝術大学日本画テクニカルインストラクター 日本美術院 招待



宇城 翔子 Ushiro Shoko

1988年 三重県生まれ。2012年 愛知県立芸術大学美術学部日本画専攻卒業。2014年 愛知県立芸術大学大学院 美術研究科博士前期課程日本画領域 修了。2017年 愛知県立芸術大学大学院美術研究科博士後期課程美術(日本画)専攻博士号取得。現在、日本美術院院友。愛知県立芸術大学 教育研究指導員



上村 俊明 Kamimura Toshiaki

1947年 大阪市生まれ、各務原市在住。創画会会友。各務原市美術展審査員(2011～2019年)。岐阜日本画協会運営委員。主に花鳥画を制作、百貨店等での個展を中心に活動。県内外で絵画教室主宰。日本画の勉強を始めた頃、「各務原は昔から日本画に縁の深いところ」と教えられたのが絵絹との出会い。古くて新しいともいえる「絵絹」という基底材に紙とはまた違った表現の可能性を感じ、絵絹を使っでの制作を中心としている。



武田 裕子 Takeda Hiroko

1983年 東京都生まれ。2012年 東京藝術大学大学院文化財保存学専攻保存修復日本画 博士後期課程修了、学位博士号(文化財)取得、野村美術賞授賞。2013年 ポーラ美術振興財団在外研修員として中国(杭州)にて研修。2014年 中国美术学院中国画系花鳥画高級進修生修了。現在、東京藝術大学大学院 学術インストラクター、武蔵野美術大学非常勤講師。国内外で個展、グループ展等多数開催



福田 季生 Fukuda Kiharu

1985年 奈良県生まれ。2011年 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程絵画専攻日本画修了。2021年 京都市芸術新人賞受賞。2023年 第10回日展 特選 受賞。現在、日春会・日展会友。伝統的日本画技法を用いて現代的な女性像を描いている。

日 時：①11月8日(土) 10:00～11:30

遠藤泉女、鈴木葉留香、福田季生

ゲスト：苅谷成彦(苅周株式会社)

②11月8日(土) 14:00～15:30

大嶋直哉、武田裕子

ゲスト：苅谷成彦(苅周株式会社)

③11月15日(土) 14:00～15:00

上村俊明、山本真一

ゲスト：森美津子(モリカツ織物)

会 場：市立中央図書館4階 多目的ホール(当日受付)

担 当：廣江貴子(当館学芸員)



鈴木 葉留香 Suzuki Haruka

1995年 愛知県生まれ。2023年 名古屋造形大学大学院造形表現制作日本画研究修了。2022年 佐藤大清賞展入選。2023年 地元古屋で個展開催。人物や猫、さまざまな模様などをモチーフに制作を行っている。現在、愛知県を拠点に個展、グループ展など開催。名古屋造形大学美術表現領域日本画非常勤講師。名古屋学芸大学非常勤講師



横山 奈月 Yokoyama Natsuki

1990年 富山県生まれ。2009年 愛知県私立東邦高等学校美術科卒業。2015年 名古屋造形大学造形学部造形学科日本画コース卒業。2018年 愛知県立芸術大学博士前期課程日本画領域修了。同年 修了模写研究「永青文庫所蔵 呂紀筆『花鳥圖・梅に雉子』の現状模写および装潢」優秀作品賞受賞、愛知県立芸術大学芸術資料館收藏(チラシ掲載画像(部分))。2017-18年「真長寺 三輪山 真言八祖像」修理および装潢 愛知県立芸術大学 保存修復研究。2025年 上野の森美術館大賞展 入選。現在、名古屋造形大学非常勤講師

時 間：10:30～16:30(随時参加可)

会 場：市立中央図書館3階 展示室B

◎会期中、絵絹の扇子作品を展示します。

●えぎぬフォーラム

絵絹について織元さんからお話を伺います。

苅谷成彦(苅周株式会社)×森美津子(モリカツ織物)

ファシリティーター：廣江貴子(当館学芸員)

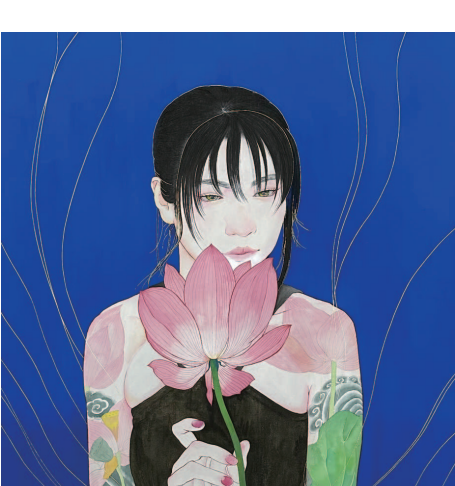
日 時：11月24日(月・休) 14:00～15:30

会 場：市立中央図書館4階多目的ホール(当日受付)



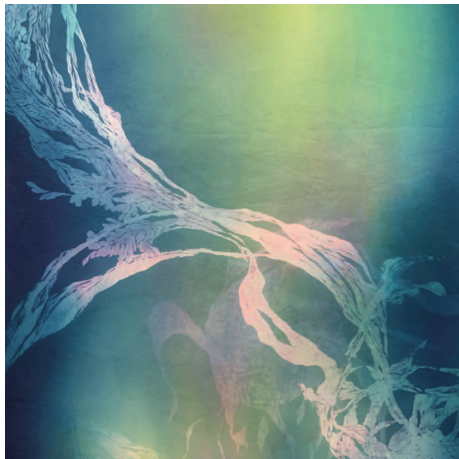
加藤 千奈 Kato China

1986年 名古屋市生まれ。2012年 東京芸術大学日本画専攻卒業。2014年 東京芸術大学大学院絵画専攻日本画領域修了。現在、名古屋造形大学非常勤講師、名古屋芸術大学非常勤講師。日本画での絵具の発色を生かし、動物や植物をモチーフに制作し、百貨店・画廊で発表している。



加藤 正晴 Kato Masaharu

1984年 愛知県生まれ。2008年 The Contemporary Art of Korea, Japan and the U.S.A-Difference and Coexistence。2009年 片岡珠子基金にて敦煌研修。2010年 愛知県立芸術大学大学院美術研究科日本画領域修了(第三研究室/模写)、2015年 YOUNG ART TAIPEI。321 蔚龍(台湾)にて滞在制作。2024年 星野真吾賞展入選。2025年 臺日交流美術展。截金を始め歴史ある素材や技法を用い古典から現代の表現文化まで組み込んだ作品を制作、国内外で活動を行っている。現在、名古屋造形大学非常勤講師



河村 尚江 Kawamura Naoe

1971年 岐阜市生まれ。染色家。1996年 多摩美術大学大学院修了。2025年 光風会会員賞受賞。各務原市立中央図書館・岐阜県博物館をはじめ、パリ・ニューヨークなど国内外で個展を開催。2023～24年 Maison et Objet Parisに出展



京都 絵美 Miyako Emi

1981年 福岡県生まれ。2012年 東京藝術大学大学院文化財保存学専攻(保存修復日本画)博士後期課程修了、博士号取得(文化財)。2016年 山種美術館Seed日本画アワード2016大賞受賞。現在、嵯峨美術大学准教授



山本 真一 Yamamoto Shinichi

1967年 名古屋市生まれ。1993年「第78回再興院展」初入選。1994年 愛知県立芸術大学大学院美術研究科日本画専攻修了。1996年 愛知県立芸術大学非常勤講師を経て、名古屋城本丸御殿復元模写事業に従事。2006年「雪舟の里総社 墨彩画2006」雪舟大賞。2015年 日本画家としての実績が認められ岐阜市長より特別表彰を受ける。2018年 加藤栄三・東一記念美術館館長に着任。現在、日本美術院特待



安井 彩子 Yasui Ayako

1984年 名古屋市生まれ。2011年 愛知県立芸術大学大学院修了。2016年 聖徳太子絵伝模写完成記念特別展 受託研究模写展示(安城市歴史博物館)。2018年 第6回 郷さくら美術館桜花賞 館長賞。愛知県立芸術大学模写完成記念展-国宝模写の成果- 応徳涅槃図と聖徳太子絵伝(名都美術館)。2024年 月次祭礼図屏風・浜松図屏風復元プロジェクト『よみがえる中世屏風』-京洛の祝祭、白砂青松の海- (京都工芸繊維大学美術工芸資料館)。2025年 Reproductions-日本美術の復元・複製・修復- (東京大学駒場博物館)。愛知県立芸術大学文化財修復研究所研究員、同大学非常勤講師。日本美術院院友



松原 亜実 Matsubara Ami

1987年 東京都生まれ。2012年 東京藝術大学 美術学部絵画科日本画専攻卒業。2017年 東京藝術大学大学院 美術研究科博士後期課程 文化財保存学専攻 保存修復日本画 修了 博士号(文化財)取得。2025年 大河ドラマ『べらぼう』および10月に放映予定の映画『おーい、応為』の浮世絵指導および劇中画制作。現在、東京藝術大学専門研究員、日本美術院院友



川島 睦郎 Kawashima Mutsuo

1940年 京都市生まれ。1961年 第4回日展初入選。1964年 京都市立美術大学日本画専攻科修了。1976年 第8回日展特選受賞('78)。1981年 イギリス、フランス、イタリアへフレスコ画研修旅行。1986年 日展審査員('96 '02)。1995年 京都府企画シリーズ日本画川島睦郎展。1998年 第1回NEXT展出品(第10回展終了まで出品)。現在、日展会員

